

医療レーザー脱毛 説明書・同意書

医療レーザー脱毛とは、毛に含まれるメラニンにレーザーを照射することで毛根周囲に熱を発生させ、毛を生えにくくします。毛周期ごとに4～6週毎の治療を繰り返し、平均で5～7回、部位や年齢によっては8回以上かかることもあります。

脱毛については、治療によって減毛された状態が長期に渡って維持されることとし、ほとんど自己処理をしないでいい状態になります。うぶ毛が1本もなく、全くツルツルの状態にまですることではありません。また効果には個人差があります。

<照射前・照射中の注意点>

- ・日焼けした肌では熱傷などの副作用が強くなる可能性があります。日常から日焼け止めを使用してください(足や手などを治療する場合も同様です。長袖・ズボンなどで遮光してください)。顔にレーザーを照射する場合、必ず化粧を落とししてください。乳液・化粧水・日焼け止めも全て落とししてください。手足に日焼け止めを塗っている場合も同様です。
- ・3週間は毛抜きなどの自己処理をせず来院してください。毛根がない状態では効果が出ません。
- ・生理中は、通常より痛みを強く感じやすいため、予約は生理日を外した日にちでお願いします。
- ・治療前に剃毛がされていない場合、または剃り残しがある場合は、こちらで剃毛させていただきます。その場合、別途剃毛料:¥1,000(税抜)がかかりますのでご了承ください。
- ・照射中は、ゴムで弾かれた感じがします。痛みが強い場合、表面麻酔も可能です。麻酔薬1本あたり¥1,000(税抜)で購入いただきます。
- ・ホクロは薄くなったり、消えてしまうことがあります。残したいホクロがありましたらお伝えください。

<照射後の経過と注意点・予想される副作用>

- ・施術当日からシャワーは可能ですが、ゴシゴシ洗うなど強い刺激は避けてください。
- ・施術当日はアルコールは控えてください。
- ・治療を受けた後1か月は、日焼けするとシミになりやすくなります。そのため、必ず日焼け止め(SPF25以上)を塗布してください。乾燥する場合は、お手持ちのもので構いませんので保湿を心掛けて下さい。
- ・照射した部位が赤くなる場合があります。ほとんどは数時間から1～2日で消えます。赤みが強い場合や痒みがある時は軟膏を処方しますので受診ください。
- ・照射した部位に発赤・膨疹・色素沈着・色素脱失が起きることがあります。ほとんど一過性のもので長くて半年程度で改善していきます(色素沈着が残る可能性があります)。稀に熱傷などの副作用が起こることもあります。
- ・ごく稀に硬毛化が起こることがあります。これは毛が濃く・硬くなる現象で、原因ははっきりしていません。主に、顔・首から上腕・背中などの軟毛を処理した場合に見られます。
- ・万一副作用が出て改善されない場合は、皮膚科を受診していただくこともございますが、その際にかかった費用などはお支払いすることができません。また、治療代や処置費用のご返金も致しかねますのでご了承ください。

上記について説明を受け、理解した上で治療を受けることに同意承諾します。

平成 年 月 日

氏名: _____

*未成年の場合、親権者の同意(署名)が必要です

氏名(親権者): _____